

Press Release

報道関係者各位

2017年11月29日
ナーブ株式会社

竣工前に建築後イメージを確認 現地に行かずに内覧も VR(ヴァーチャルリアリティ)技術で 新築物件を事前に内覧 ～「KEIAI.net」加盟店向けに業界初のシステム導入～

VRコンテンツのプラットフォームを提供するナーブ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:多田 英起)は、当社が開発する、VRで不動産内見・接客ができる『VR内見™』システムを、関東を中心に不動産の販売を行うケイアイスター不動産株式会社(本社:埼玉県本庄市、代表取締役:埴 圭二)に提供いたします。

ケイアイスター不動産株式会社は自社が運営するビジネスネットワーク事業「KEIAI.net」のサービスの一環として、新築戸建建売仲介業界では初めて同システムを導入いたします。

今回は『VR内見™』に、新築向け機能である「竣工前接客機能」を初めて導入いたしました。この機能は、竣工前でも現地に建物が建っている様子や眺望を、VRを使って再現することができる機能です。模型やCG、あるいは同じパターンの物件の外観写真など、物件の周囲360°を網羅したデータをもとに現地に建っているように合成することが可能です。



今までは現地の様子と、パンフレットやCGのデータを見比べて想像するのみであった建築後の様子を、よりリアルに体感していただくことが可能となりました。

■導入の背景

VRで内見するシステムは、既に不動産業界で導入が進んでおり、ナーブの『VR内見™』も大手不動産事業者を中心に利用されています。現在は不動産業界全体が人材不足の傾向であり、仲介における業務の軽減化、なかでも大きなウェイトを占める内見の効率化を目標の一つとして、業務の軽減を目的に『VR内見™』を導入している店舗も少なくありません。2016年度の不動産売買仲介実績の上位10社(注1)のうち、6社が『VR内見™』を導入(2017年10月現在)しており、既に不動産業界においては圧倒的なシェアを誇っています。近日は中小不動産企業からの問合せが急激に増加しています。

「KEIAI.net」加盟店(注2)に『VR内見™』を無償提供することによって、数多くのお客様に気軽に体験していただくことはもちろん、現地案内の時間の短縮による業務効率の改善を図り、業界全体の働き方改革に繋がります。

(注1)…株式会社住宅新報社の「住宅新報」2017年5月30日号をもとに当社でデータを抽出し集計

(注2)…ネットワーク事業「KEIAI.net」特設サイト <https://ki-group.co.jp/kinet/> ネットワーク加盟店数は現在68店舗(11月25日現在)

■『VR内見™』によるスピーディなお部屋探しで顧客満足度アップ

『VR内見™』とは、お客様が専用のVRゴーグルで物件を閲覧することで現地を訪問した際と同様の内見を実現するシステムです。また、顧客が閲覧している映像を営業マンのPCで共有することにより、きめ細かな接客を行うことができます。

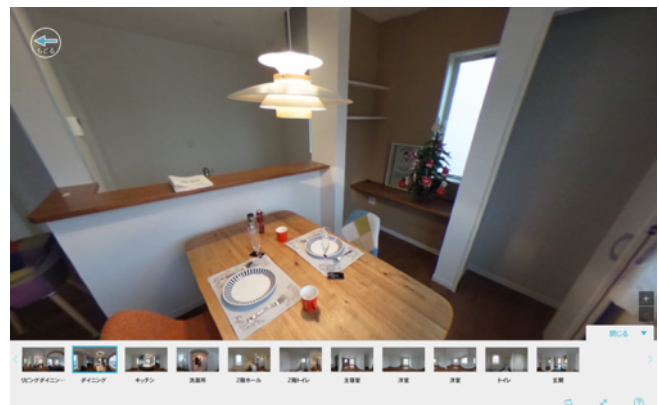
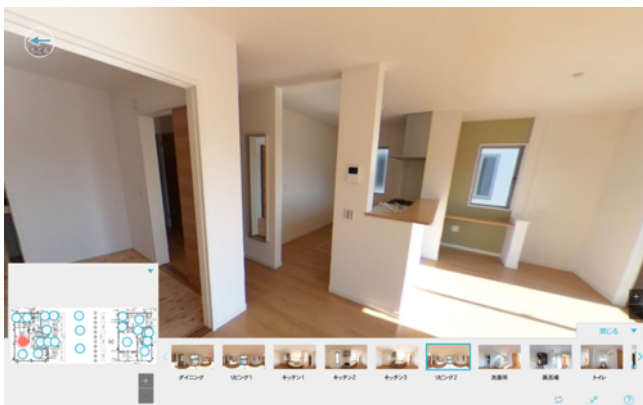


導入店舗では、その場で何件でも内見できる利便性がお客様にたいへん好評です。顧客満足度のアンケートでは、『VR内見™』は事前に図面では把握しきれない物件の特長を知ることができ、内見の手間が省け、理想に近い物件を見つけやすいと、『VR内見™』導入前と比較し満足度が75%向上いたしました。

ナーブのVR技術は、最新の技術を誰にでも扱いやすくアプリケーション化し、専門の知識を持っていなくても取り扱えるツールであることを強みとしています。『VR内見™』においては、不動産事業者が簡単に内見コンテンツを作成できる撮影システム等を構築しています。

■季節、時間帯や家具のあるなしの違いで変化する物件イメージも確認

店舗の営業担当者は手元のパソコンで物件のデータ内を誘導し、お客様はVRゴーグルを覗いて物件内を見回します。間取りはもちろん、広さや天井高、明るさなどを実際の内見と同様に体感できます。



また、実際の内見では気候の違いや時間帯の差で、物件のイメージが大きく違ってしまいうケースも見られますが、『VR内見™』ならば、あらゆる条件下での物件を事前に撮影しておくことで、簡単に様々なケースでの内見を済ませることができます。さらに、物件に合わせた家具のレイアウトもVRで確認できます。

内見はお部屋探しに欠かせないプロセスですが、複数の物件を内見して選択したいという要望を持つお客様が多く、店舗の担当者にとっても、またお客様にとっても、長い時間をかけ現地に赴かなくてはならない等、負担の大きい側面もあります。

『VR内見™』ならばこの負担は大きく減り、お客様にとっては満足度の高いお部屋探しが出来ます。また店舗にとっても効率良く複数の内見を進めることで業務負担が軽減できます。結果的に接客品質が向上し、双方にとって納得のいく商談となります。

＜ナーブ株式会社について＞

「人々のライフスタイルを変革するサービスの実現」を目的に 2015 年 10 月に創業。
創業前の 2013 年から VR の開発に着手し、「観て楽しむ VR コンテンツ」を「体験型の VR コンテンツ」に実現した経験を活かして、不動産事業・観光事業・ブライダル事業など、様々な事業分野で利用可能な企業向け VR コンテンツ配信プラットフォーム「ナーブ・クラウド」を開発しました。

ナーブ・クラウドは、VR コンテンツの収集・管理・配信のための共通的な機能群を備えており、開発キットを用いて様々なアプリケーションと統合することが可能です。

【会社概要】

会社名: ナーブ株式会社
 代表取締役: 多田 英起 (ただ ひでき)
 本社所在地: 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 465 区
 設立: 2015 年 10 月
 資本金: 361 百万円
 事業内容: VR(ヴァーチャルリアリティ)コンテンツのプラットフォームの提供
 URL: <http://www.nurve.jp>

本リリースに関するお問合せ

ナーブ広報事務局 担当:岩尾(いわお)

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 携帯:080-5983-2471 e-mail:press@nurve.jp